

Library



京都西山高等学校 図書館発行
図書日より4月号 VOL. 1

HR掲示版

入学・進級 おめでとうございます！

新芽が次々と芽を出して、寂しかった山も一気ににぎやかになりました。
今年も沢山の新生を西山高校に迎えることができ、先輩になった2・3年生もより気持ちが引き締まりますね。
新しい年を迎えるときとは違う、ウキウキワクワクがあるのではないのでしょうか。
新学年での目標をしっかりと定めて、意味ある1年を送ってください。
図書館では、みなさんの興味や関心を育てる本を準備しています。
沢山のご利用をお待ちしています。



4月は【本屋大賞2016】【暦ってなんだ?!】【映像化作品特集】の展示特集を予定しています

図書館からのお知らせ

・図書館利用について（「図書館利用案内」より抜粋。）

今年度は4月8日より開館しています。今年も沢山のご利用をお待ちしています！



【開館時間】 月曜～金曜 9:00～17:00

【貸出冊数】 1人 4冊

【貸出期間】 2週間（長期・臨時休館は別途）

【貸出・返却】 個人IDで管理していますので、カウンターに申し出てください。

詳しくは「図書館利用案内」（別紙）を参照してください。

●開館日・図書当番予定表

開館時間・・・9:00～17:00、休館日・・・、図書当番＜昼休み担当・放課後担当＞

日	月	火	水	木	金	土
3/27	3/28	3/29	3/30	3/31	1	2
3	4	5	6	7 入学式	8 始業式	9
10	11 新入生歓迎会 ＜当番なし＞	12 避難訓練 ＜当番なし＞	13 ＜当番なし＞	14 ＜当番なし＞	15 身体測定 ＜当番なし＞	16
17	18 ＜当番なし＞	19 ＜当番なし＞	20 ＜3-1、3-2＞	21 ＜3-3、3-4＞	22 ＜3-5、3-6＞	23
24	25 音楽法要 ＜一、3-7＞	26 ＜3-8、3-9＞	27 ＜3-10、2-2＞	28 遠足	2 昭和の日	30

京の歳時記【卯月】

4日 護王大祭（護王神社）
3・9・10日 嵯峨大念佛狂言（清涼寺）
8～10日 華道祭（大覚寺）
9日 観桜茶会（元離宮二条城）
10日 桜花祭（平野神社）・豊太閤花見行列（醍醐寺）
賀茂曲水宴（上賀茂神社）・さくら祭（地主神社）
吉野太夫花供養（常照寺）
14日 春季例大祭・淳仁天皇祭（白峰神社）
19日 御身拭式（清涼寺）
29日 曲水の宴（城南宮）
10～5/5 山吹まつり（松尾大社）
16～5/15 さくら・しゃくなげ祭（三）
23～5/8 大原女まつり（寂光院）
29～5/5 壬生大念佛狂言（壬生寺）

そうだ 京都、行こう。4月の京都

壬生大念佛狂言 4/29～5/5 壬生寺（四条大宮）

壬生寺の壬生狂言は京の三大念佛狂言の一つで、鎌倉時代に円覚上人が念佛を無言の仮面劇に仕立てるのが始まりとされます。毎日の序曲として演じられる「炮烙割（ほうらくわり）」では、節分に参拝者が厄除けを祈願し奉納した炮烙を、舞台から落として次々に割っていきます。現在、壬生狂言は30演目が伝承され、その中から1日に5番ずつ上演されます。



●○●新刊紹介 3月から4月初めまでにいった本です。その他の新刊は、後日発行のVOL. 2＜新刊案内＞をご覧ください。



神々の山嶺 上・下（夢枕 獏）

その男、羽生丈二。伝説の単独登攀者にして、死なせたパートナーへの罪障感に苦しむ男。羽生が目指しているのは、前人未到のエヴェレスト南西壁冬期無酸素単独登頂だった。生物の生存を許さぬ8000mを越える高所での吐息も凍る登攀が開始される。人はなぜ、山に攀るのか？永遠のテーマに今答えが提示される。柴田錬三郎賞に輝いた山岳小説の新たな古典。



生きるための選択 少女は13歳のとき、脱北することを決意して川を渡った（パク ヨンミ）

「脱北したとき、私は“自由”という意味すら知らなかった」
およそ考えうる最悪の状況を生き延びた少女は、世界に向けて声を上げはじめたー。
13歳で脱北を決意し、中国に渡った著者が、生きるためにした選択の物語。
世界15カ国で翻訳化。

『罪と罰』を読まない（岸本 佐知子）



ドストエフスキーの「罪と罰」を読んだことがない4人が、果敢かつ無謀に挑んだ“読まない”読書会。僅かな手がかりから内容を推理、その後みっちり読んでから朗らかに語り合う。

日本の最も美しい名建築（田中 禎彦）



日本各地に残る近代建築の写真集。壮大なネオバロックの宮殿から、辰野式の赤レンガの銀行、大工が見よう見まねで建てた擬洋風の学校、レンガ造の産業遺産、戦後モダニズムの美術館まで、住宅を除いた珠玉の名建築を収録。

保健室の恋バナ+α（金子 由美子）



思春期の恋はウキウキ以上に、とまどいも多い。10代の「性と愛」、そして「ココロとカラダ」はどうあるべきか。保健室で中学生と向き合ってきた著者が、さまざまなエピソードをふまえ、恋の悩みに答えます。

本当は恐ろしいグリム童話（桐生 操）



実母を処刑した白雪姫、魔法の力を借りなかったシンデレラ、2つの禁断の鍵を開けてしまった青髭の妃…。封印された真実の物語が今、ここに開かれる。

本屋大賞(4/12発表!)/ミネート作品を特設しています！